

※表中の数字は単位数を表し、

2

 は必修科目、

②

 は選択科目です。

こども教育学科 ②専門教育科目

専門教育科目 履修体系図
各科目群の学習目標・到達目標

■教育の基礎理論について理解する

教育の意義、子どもの発達、現代の教師や国の教育政策等に関する基礎的な理論について理解します。
・教育の基本的概念は何か、教育の歴史や思想について学ぶとともに、教育及び学校の営みの変遷を理解します。
・幼児、児童及び生徒の学習上、生活上の視座を理解し、組織的に対応していくために必要な知識や支援方法を理解します。
・教職の意義、教員の役割・資質能力・職務内容について理解します。
・現代の学校教育に関する社会的、制度的事項について、基礎的な知識を身につけます。

■保育の本質・目的について理解する

保育や社会福祉の意義、保育の基本、保育の内容・方法、保育士の役割等に関する基本的な知識を理解します。
・社会福祉の意義、制度や実施体系および現状と課題、社会福祉における相談援助、利用者の保護に関わる仕組みについて理解します。
・保育の意義、目的、思想と歴史の変遷および現状と課題、保育に関する法令や制度について理解します。
・保育者の役割と倫理、連携・協働、保育士の制度的位置づけや専門性について理解します。
・家族・家庭の意義や機能を理解するとともに、親子関係や家族関係等について発達的な観点から理解します。
・保育実践において、実態に応じた子どもの心身の発達や学びを把握することの意義について理解します。
・子ども家庭福祉の意義、歴史の変遷、制度や実施体系、現状と課題について理解します。
・社会的養護の意義と歴史の変遷、制度や実施体系、現状と課題、社会的養護に関わる相談援助の方法・技術について理解します。

■保育の対象について理解する

子どもの心身の健康問題、子どもの発達、健康づくり、食育、食生活に関する基礎的な知識を理解します。
・子どもの身体的な発達・発達と保健、健康状態とその把握の方法について理解します。
・保育における保健的観点を踏まえた保育環境や援助、衛生管理・事故防止・安全対策・危機管理・災害対策について理解します。
・食生活の急変や食害に関する基本的知識を習得し子どもの養育・発達と食生活の関連について理解します。
・子育て課題に対する支援の意義・目的、支援の体制について理解します。
・障害児およびその保育について理解するとともに、個々の特性や心身の発達に応じた援助や配慮について理解します。

■教育課程及び指導法について理解する

・教育内容・教育課程の編成や子どもを指導する具体的な方法について理解します。
・保育の5領域（健康・人間関係・環境・言葉・表現）における内容を、幼稚園や保育所での具体的な指導場面を想定して保育を構想する方法を身につけます。
・小学校各教科における教育目標、学習を旨とする資質・能力を理解し、様々な学習指導理論を踏まえて具体的な授業場面を想定した授業設計を行う方法を身につけます。
・道徳の意義や原理等を踏まえ、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の目標や内容、指導計画等を理解するとともに、経験授業等を通して実践的指導力を身につけます。
・総合的な学習の時間の指導計画の作成および具体的な指導の仕方、並びに学習活動の評価に関する知識・技能を身につけます。
・学校教育全体における特別活動の意義を理解し、特別活動の特質を踏まえた指導に必要な知識や素養を身につけます。

■教科の内容について理解する

・「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」の趣旨を理解するとともに、保育内容の領域（健康・人間関係・環境・言葉・表現）の理解を深め、各領域の指針の基盤となる専門的知識及び技能を身に付けます。
・保育内容の視点及び領域を踏まえて、子どもが生活や遊びにおいて体験していることを捉えるとともに、子どもの発達の特性を捉えた具体的な援助の在り方を探る力を身に付けます。
・小学校の教育課程で取り扱われる各教科について、それぞれが持つ特性と内容の理解を深めるとともに、各教科の特性と教育的意義を俯瞰した効果的な教科指導ができる力を身に付けます。
・小学校各教科について、学習指導要領の趣旨を理解するとともに、教科毎の目標と内容及びその果たすべき役割について理解を深め、各教科に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けます。

■生徒指導、教育相談及び進路指導について理解する

幼児・児童・生徒理解に関する基礎的な知識や方法を学ぶとともに、発達段階に応じた生徒指導や教育相談等のあり方や指導方法を身につけます。
・幼児の発達や学びおよびその過程で生じるつまづき、その要因を把握するための原理や対応の方法を考えることができるようになります。
・関係機関と連携しながら生徒指導を組織的に進めていくために必要な知識・技術や素養を身につけます。
・幼児・児童の発達の状況に即しつつ、個々の心理的特質や教育的課題を適切に捉え、支援するために必要な基礎的知識（カウンセリングの意義、理論や技法に関する基礎的知識を含む）を身につけます。

■教育の理論を実践に応用することに関して理解する

学級経営の理論やカウンセリング理論など、授業を通して学んだ理論を教育現場で応用できる実践的指導力を身につけます。また、教育現場での各種実習を通して、教職に必要な基礎的な知識・技能を確認するとともに、教育現場の課題や教育者としての自己の能力や適性について問題点や改善点を考察するなど、教育者としての実践的な能力を身に付けます。
・学校教育の実態を体験的、総合的に理解し、教育実践ならびに教育実践研究の基礎的な能力と態度を身につけます。
・観察や子どもとの関わりを通して子どもへの理解を深めるとともに、保育所、児童福祉施設等の役割や機能について理解します。
・子どもとのふれ合いを通して子どもの実態を知り、また日常的な教師の指導の様子や仕事の様子を観察し、質の高い実践的指導力を身につけます。
・支援を必要とする児童に対する、適切な指導および支援を、どのように行えばよいのかを、体験を通して学びます。
・特別支援学校、及び福祉施設で、障害を持った人や認知症高齢者などの支援を体験することにより、それらの人々の支援方法を学び、人権感覚を磨きます。

■海外の教育文化について理解する

海外研修先の教育・歴史、社会、環境について調査し、その教育について理解を深めるとともに、英語指導に秀でた教員を養成するという教育目的を達成する一環として、英語力を身につけます。

■自ら課題を発見し、課題を解決する能力を修得する

グループ討議、事例研究、現地調査などの実践的な授業方法により、専門科目の各分野で学んだ知識と技能を基に、総合的な応用能力を修得するとともに、実践を行うための実践的手法を身につけます。
・学修のテーマを決定し、資料収集をしながらグループ討議を行い、プレゼンテーション能力を向上させます。
・提示されたテーマについて、学修した手法を活用し調査研究をします。
・4年間の学修の成果として、実際に自らの手で研究を遂行し、論文にまとめます。

1 年	
前学期	後学期

★教育原理 ②→★教育心理学 ②→

★教職概論 ②→日本国憲法 ②→

2 年	
前学期	後学期

★特別支援教育の理解と方法 ①→

→社会福祉概論 ②→

→保育者論 ②→→保育原理 ②→

→子ども家庭福祉 ②→→社会的養護Ⅰ ②→

→障害児保育 ②→→乳児保育Ⅰ ②→

→育児学 ②→

→★教育課程論 ②→

→保育内容総論 ①→

→道徳の指導法 ②→

→★傾聴方法と傾聴・関係調整の活用②→

→保育内容(音楽表現) ②→

→初等英語科教育法 ②→

→総合的な学習の時間と特別活動の指導法②→

→初等理科教育法 ②→

→初等算数科教育法 ②→

→初等生活科教育法 ②→

→音楽 ②→→理科 ②→

→国語 ②→→算数 ②→

→社会 ②→→生活 ②→

→英語 ②→→子どもと環境 ②→

→子どもと健康 ②→

→子どもと人間関係 ②→

→子どもと表現(造形) ②→

→子どもと健康と安全 ①→

→子ども家庭支援論 ②→

→社会的養護Ⅱ ①→

→子育て支援 ①→

→子どもの食と栄養 ②→

→乳児保育Ⅱ ①→

→子どもの健康と安全 ①→

→子ども家庭支援論 ②→

→社会的養護Ⅱ ①→

→子育て支援 ①→

→子どもの食と栄養 ②→

→乳児保育Ⅱ ①→

→子どもの健康と安全 ①→

→子ども家庭支援論 ②→

→社会的養護Ⅱ ①→

→子育て支援 ①→

→子どもの食と栄養 ②→

→乳児保育Ⅱ ①→

→子どもの健康と安全 ①→

→子ども家庭支援論 ②→

→社会的養護Ⅱ ①→

→子育て支援 ①→

→子どもの食と栄養 ②→

→乳児保育Ⅱ ①→

→子どもの健康と安全 ①→

→子ども家庭支援論 ②→

→社会的養護Ⅱ ①→

→子育て支援 ①→

→子どもの食と栄養 ②→

→乳児保育Ⅱ ①→

→子どもの健康と安全 ①→

→子ども家庭支援論 ②→

→社会的養護Ⅱ ①→

→子育て支援 ①→

→子どもの食と栄養 ②→

→乳児保育Ⅱ ①→

→子どもの健康と安全 ①→

→子ども家庭支援論 ②→

→社会的養護Ⅱ ①→

→子育て支援 ①→

→子どもの食と栄養 ②→

→乳児保育Ⅱ ①→

3 年	
前学期	後学期

★発達心理学 ②→

→★教育行政学 ②→

→★教育実習事前事後指導 ①→

→★教育実習 ④→

→事例研究 ②→

→保育実習指導Ⅰ ②→

→保育実習Ⅰ ④→

→保育実習指導Ⅱ ①→

→保育実習Ⅱ ②→

→保育実習Ⅲ ②→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

4 年	
前学期	後学期

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→

→★卒業研究 ④→